

とうきょうの教育

第88号
中学校版
平成21年4月

東京都教育委員会 ホームページ
<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/>

東京都教育委員会は、平成20年10月に「子供の携帯電話利用についてのアピール」を発し、次の内容を伝えました。

- 【児童・生徒の皆さんへ】
- ・必要のない限り携帯電話は持たないようにしましょう。
 - ・特別な事情がない限り学校へは持ち込まないようにしましょう。
- 【保護者の皆さんへ】
- ・子供に持たせる場合にはフィルタリング機能を設定してください。
 - ・家庭で使い方のルールづくりをしてください。

携帯電話に関する実態調査の結果とアピール全文は、こちら

ネット・携帯電話に係るトラブル

検索

東京都教育委員会は、平成20年10月に「子供の携帯電話利用についてのアピール」を発し、次の内容を伝えました。

また、全学級で発達段階に応じた携帯・ネット被害防止の指導を少なくとも年1回実施していきます。

市内公立学校では、学校に携帯電話を持ち込まないように指導しています。

また、全学級で発達段階に応じた携帯・ネット被害防止の指導を少なくとも年1回実施していきます。

東京都教育委員会は、平成20年10月に「子供の携帯電話利用についてのアピール」を発し、次の内容を伝えました。

また、全学級で発達段階に応じた携帯・ネット被害防止の指導を少なくとも年1回実施していきます。

本当に必要ですか？
子供にケータイ。

携帯電話は、本当に必要でしょうか。持たせる場合には、使い方のルールを御家庭で考えてください。

携帯電話によるトラブルに子供たちが巻き込まれています。メール・ブログでの誹謗・中傷、チェーンメール、出会い系サイト、アダルトサイト、個人情報情報の悪用、学校裏サイトなど

携帯電話利用についての指導を進めています。市内公立学校では、学校に携帯電話を持ち込まないように指導しています。

また、全学級で発達段階に応じた携帯・ネット被害防止の指導を少なくとも年1回実施していきます。

トラブルの御相談は、4ページの案内を御覧ください。

元気な子供たちを育てる校庭の芝生化

東京都では、「10年後の東京」計画に基づき、公立学校の校庭芝生化を推進しています。

芝生の上では積極的に活動することができるために、心身ともに丈夫で健康的な学校生活を送ることが期待できます。

平成20年度全国体力調査の報告書によると、校庭が天然芝の学校は体力合計点が高くなる傾向が見られます。



心と体の健康づくり

積極的に体を動かし意欲的に活動すること、友達との遊びや交流の機会が増えること、目に優しく心の健康に影響を与えることなどの効果が期待できます。

活動の場・学習材としての活用

芝生の育成に取り組むことにより、自然環境に対する感性を育てることができます。また、授業や学校行事等に広がりをもたらすとともに、学習材として活用することもできます。

環境面での効果

校庭の芝生化により、砂埃の減少や、ヒートアイランド現象の緩和、空調負荷の軽減によるエネルギー消費減などの効果が期待できます。

東京都教育委員会は、小・中学校の校庭が芝生化され、子供たちが存分に芝生の上で活動できるよう、区市町村を支援していきます。保護者の皆様方の御理解・御協力をよろしくお願い致します。

【教育委員会の動き】

平成20年11月から平成21年1月までの教育委員会の活動についてお知らせします。この間定例会を5回開催し、議案31件（主な案件は条例・規則の改正に関するもの）、報告19件について審議等を行いました。その中からいくつかをご紹介します。

- ◆「不登校フォーラム」、「奉仕体験活動フォーラム」の開催状況の報告
委員から、多くの人の参考になるイベントは、ホームページ等を活用して、広く広報するようとの意見がありました。
- ◆地球温暖化防止小学校学習資料「みんなの地球」の配布についての報告
都立学校でCO₂削減の目標を掲げるなど、都教育庁としても積極的に取り組んでいくことが必要との意見がありました。
- ◆その他、児童・生徒表彰、アスリート等の学校への派遣等について報告がありました。

また、工芸高等学校、光明特別支援学校、教職員研修センター、東部学校経営支援センターの視察を行い、教職員と意見交換を行いました。

なお、東京都教育委員会の動きは、ホームページに掲載しています。どうぞ御覧ください。

話してみよう あなたの心配 —東京都教育相談センターの御案内—

子育て、いじめ、不登校など……
電話 03(5800)8008
メール <http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>
*ホームページから御利用ください。

高校進級・進路・入学相談は……
電話 03(5800)4175<専用ダイヤル>

平日：午前9時から午後9時まで
土日祝日：午前9時から午後5時まで
その他の時間は、留守番電話で対応します。



いじめ相談ホットライン……
電話 03(5800)8288<24時間受付>

東京都教育相談センター
〒113-0033 東京都文京区本郷1-3-3
東京都教職員研修センター内

養育・しつけ・発達などの御相談は
東京都児童相談センター
4152 (よいこに) 電話相談……
電話 03(3202)4152

こころの電話相談
平日：午前9時から午後5時まで
中部総合精神保健福祉センター……電話 03(3302)7711
多摩総合精神保健福祉センター……電話 042(371)5560
精神保健福祉センター……電話 03(3842)0946

ネット被害で困ったら
警視庁ハイテク犯罪対策
総合センター……
電話 03(3431)8109

とうきょうの教育 第88号 平成21年4月1日発行
○編集・発行 東京都教育庁総務部教育情報課
東京都新宿区西新宿2-8-1
電話 03(5320)6733
ファクシミリ 03(5388)1726

○デザイン・印刷 南協同
＝御意見・御感想をお寄せください＝

環境配慮の70%再生紙を使用しています
地球にやさしい大豆インクを使用しています

2016年オリンピック・パラリンピックを日本に

「夢は見るものではなく、かなえるもの」

東京都は、スポーツ教育推進事業の一環として「スポーツ教育推進校」でのアスリートとの交流活動を行っています。1月28日、女子サッカー日本代表 澤 穂希選手が江東区立深川第七中学校を訪れ、生徒と交流しました。交流の最後に、澤選手から生徒たちへ「夢は見るものではなく、かなえるもの。それぞれの夢や目標を持って、がんばってかなえてください。」とメッセージをいただきました。

澤選手は、アトランタ、アテネ、北京五輪の3大会に出場、スピードとパワーにあふれたプレーで日本中を沸かせました。2016年、日本でオリンピックが開催されれば、子供たちは世界中の一流選手のプレーを目の当たりにすることができます。

今年の10月、2016年オリンピック・パラリンピック開催都市が決定されます。これからも都民の皆様方の御支援をお願いします。

○お問い合わせ 東京オリンピック・パラリンピック招致本部 電話03(5388)2861



日本だからできる。あたらしいオリンピック!

郵便はがき

1 6 3 - 8 0 0 1

4 3 4

東京都教育庁
教育情報課
行

東京都新宿区西新宿
二丁目8番1号

(差出人)

氏名	
住所	〒

お子様について(差し支えなければ)
ア、小学生 イ、中学生 ウ、小学生と中学生 エ、その他
※小学生が一人でもいる場合はア、イ、ウをお選びください。
小中学生がいない場合はエをお選びください。

平成21年度 東京都教育委員会の主要事業

東京都教育委員会は、平成20年5月「東京都教育ビジョン（第2次）」を策定し、東京都が目指すこれからの教育の方向性や具体的な計画などを示しました。「東京都教育ビジョン（第2次）」に基づいて、東京都教育委員会が平成21年度に実施する主な事業をご紹介します。

家庭や地域の教育力向上を支援する

食育の推進

子供たちが望ましい食習慣を身に付け、健全な食生活を送ることができるようにするため、食育を推進します。食育研究指定地区において地場産食材を活用した学校給食などについて研究し、その成果を全区市町村に提供します。

教育の質の向上・教育環境の整備を推進する

インターネット・携帯ネットの適正な利用に関する啓発・指導

都内公立学校に関する学校公式サイトの実態把握を行い、不適切な書き込みやサイトについては削除要請を行います。子供たちがインターネットや携帯電話を適正に利用できるよう、学校での指導を継続して実施します。

子供・若者の未来を応援する

児童・生徒の「確かな学力」の定着と伸長

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」等の結果や「児童・生徒の学習のつまづきを防ぐ指導基準（東京ミニマム）」を活用して、各学校の授業改善を推進します。

実践研究推進校において、習熟の程度に応じた少人数指導を行います。その取組の成果を発信して、小・中学校での取組の充実を図ります。

登校支援員活用事業

不登校の未然防止のため、登校時の家庭訪問や登校後の学習支援などを行う登校支援員を小・中学校に派遣します。

学校体育の充実

部活動は、生徒の個性や豊かな人間関係をはぐくむためにとても重要な教育活動です。中学校の部活動の休・廃部を防止するために、外部指導員導入を積極的に支援します。

平成25年開催の東京国体に向けて、中学生・高校生の競技力を向上します。

生徒が積極的に運動やスポーツに親しみ、人々と交流して心身が健やかに成長できるよう、学校全体でスポーツに取り組む「スポーツ教育推進校」を指定します。

子供の体力向上を目指し、区市町村対抗の中学生「東京駅伝」を開催します。



特別支援教育の充実

発達障害を含む障害のある子供たち一人一人の能力を最大限に伸ばすため、乳幼児期から学校卒業後までを見通した多様な教育を展開します。

社会的自立を図ることのできる力や、地域の一員として生きていくことができる力を培う教育を推進します。すべての特別支援学校において、企業就労を目指したキャリア教育・職業教育を充実します。

その他の主要事業

学校問題解決事業

学校だけでは解決が難しい問題を、公平・中立な立場で解決を図るために、学校問題解決サポートセンターを設置します。地域の団体などと連携を図り、トラブルの未然防止につながるよう意見を交換する学校支援シンポジウムを開催します。

公立小中学校等の耐震化支援事業

「東京都耐震改修促進計画」等に基づいて、学校施設の耐震化を推進します。緊急地震速報の活用により、迅速かつ適切に対応できる防災体制を実現します。

新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザの発生時に適切な対応が取れるように、東京都・区市町村教育委員会及び公立学校が主体となった図上訓練を実施します。

児童・生徒向けの啓発資料を作成し、全公立学校に配布します。

特別支援学校の開校及び開課程

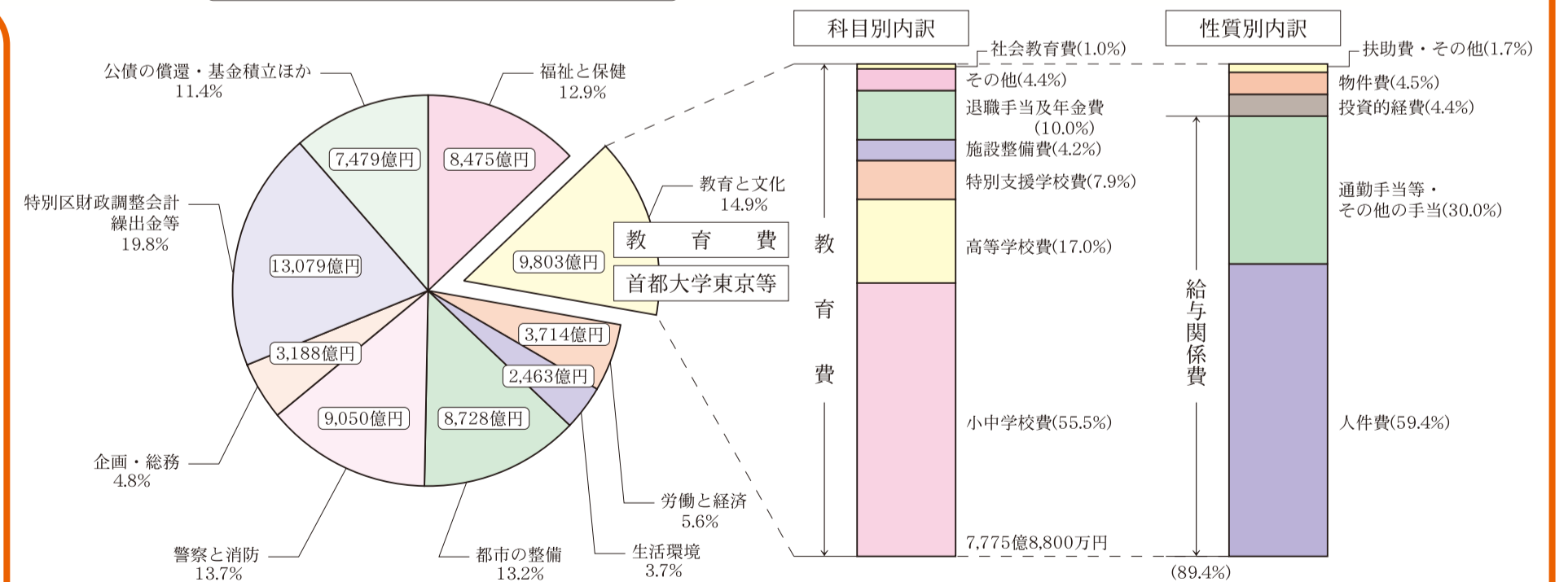
今年4月開校の都立青峰学園は、知的障害が軽い生徒を対象として専門的な教育を行う知的障害教育部門（高等部）と、肢体不自由の児童・生徒を対象として専門的な教育を行う肢体不自由教育部門（小学部・中学部・高等部）を併置する特別支援学校です。また、都立永福学園に、今年4月、新たに肢体不自由教育部門を設置しました。

それぞれの学校において、児童・生徒一人一人の障害の状態や発達段階等に応じた教育を実践していきます。



『平成21年度の教育予算』 教育予算と都の一般会計

一般会計の歳出6兆5,980億円



『教育庁主要事業予算』

1 家庭や地域の教育力向上を支援する	4億7,900万円
2 教育の質の向上・教育環境の整備を推進する	110億3,600万円
3 子供・若者の未来を応援する	207億3,500万円
4 その他主要事業	336億9,300万円
計	659億4,300万円

教育庁所管の平成21年度予算については、教育庁主要事業を中心に、事業費26.1%増

「とうきょうの教育」についてお聞かせください。

◆記事のレイアウトや文字の配置・大きさは…ア、読みやすい イ、読みにくい ウ、ふつう 御意見

◆平成21年度主要事業で、関心がある事業は…ア、「確かな学力」の定着と伸長 イ、登校支援員活用事業 ウ、学校体育の充実 エ、学校問題解決事業 オ、公立小中学校等の耐震化支援事業 カ、その他

自由意見

今後掲載してほしい記事、都教委への御意見・御要望など

御意見をお寄せください
東京都教育委員会は、「とうきょうの教育」を通して保護者の皆様へメッセージをお届けします。左のハガキより御意見をお寄せください。御意見・御要望は、メールでも受け付けています。東京都教育委員会ホームページの「ご意見・ご要望」のボタンからどうぞ。
<http://www.kyoikumetro.tokyo.jp/>

中学生「東京駅伝」開催!

平成22年3月、中学生による初めての区市町村対抗「東京駅伝」を実施します。各区市町村から選ばれた中学2年生が14人でたすきをつなぎ、42.195kmを走ります。皆さんの町の代表選手を、ぜひ応援してください!

東京都教育委員会は、多くの子供たちが運動やスポーツに一層親しむために、スポーツ教育を推進しています。東京都の子供たちの体力・運動能力は全国的に全国平均を大きく下回っています。生涯にわたって健康な生活を送るために、子供たちの心身の健やかな成長を目指しましょう。

